

## 学年末授業参観日で1年間の成長を見てもらいました！



3月7日は、学年末の授業参観日でした。小学校最後の参観授業となる6年生は、算数の学習で「鶴亀算」に親子で取り組みました。5年生は、円周率の暗唱20桁以上にチャレンジしたり、立体模型を展開図から作成してみせたり。4年生は詩の朗読など1年間学習してきたことをしっかりと発表出来ました。3年生は、淮園太鼓のたたき方を2年生に伝授。来年の淮園太鼓に向けて教え合う姿を見せてくれました。1年生は、お家の方と大切な自分の体について学習しました。



4. 5年生は、教室で学習発表



2. 3年生は音楽室で太鼓練習



1年生は親子で性教育の授業

授業参観の後に、「子どもたちの学びを支え地域とつながりを生み出す講演会」を行いました。大分県教育庁社会教育課から森山貴仁課長が来校されて、学校と家庭と地域の連携が地域創生を成功させるカギになることなど話していただきました。保護者や地域の方も参加されて、今後の淮園小と地域の連携について考える時間となりました。



## 「淮園ほたるトンネル」開通式でテープカットをしました！



2月9日に、6年生4名が淮園小の代表として「淮園ほたるトンネル」開通を祝してテープカットをしました。6年生は、トンネルづくりについて学習したり、トンネルの命名、銘板を作成したりしました。卒業前に地域に貢献できた素敵な日となりました。

実は開通前に、土木事務所のご厚意で、淮園っ子全員でトンネル内でドッジボールをして遊びました。

